

速報 (第二報)

平成17年9月20日

07日13時
台風14号

大淀川・小丸川の出水状況

平成17年9月5日～7日



国土交通省 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所

1. 大淀川流域降雨状況

大淀川流域で既往最大をはるかに超えた降雨量!

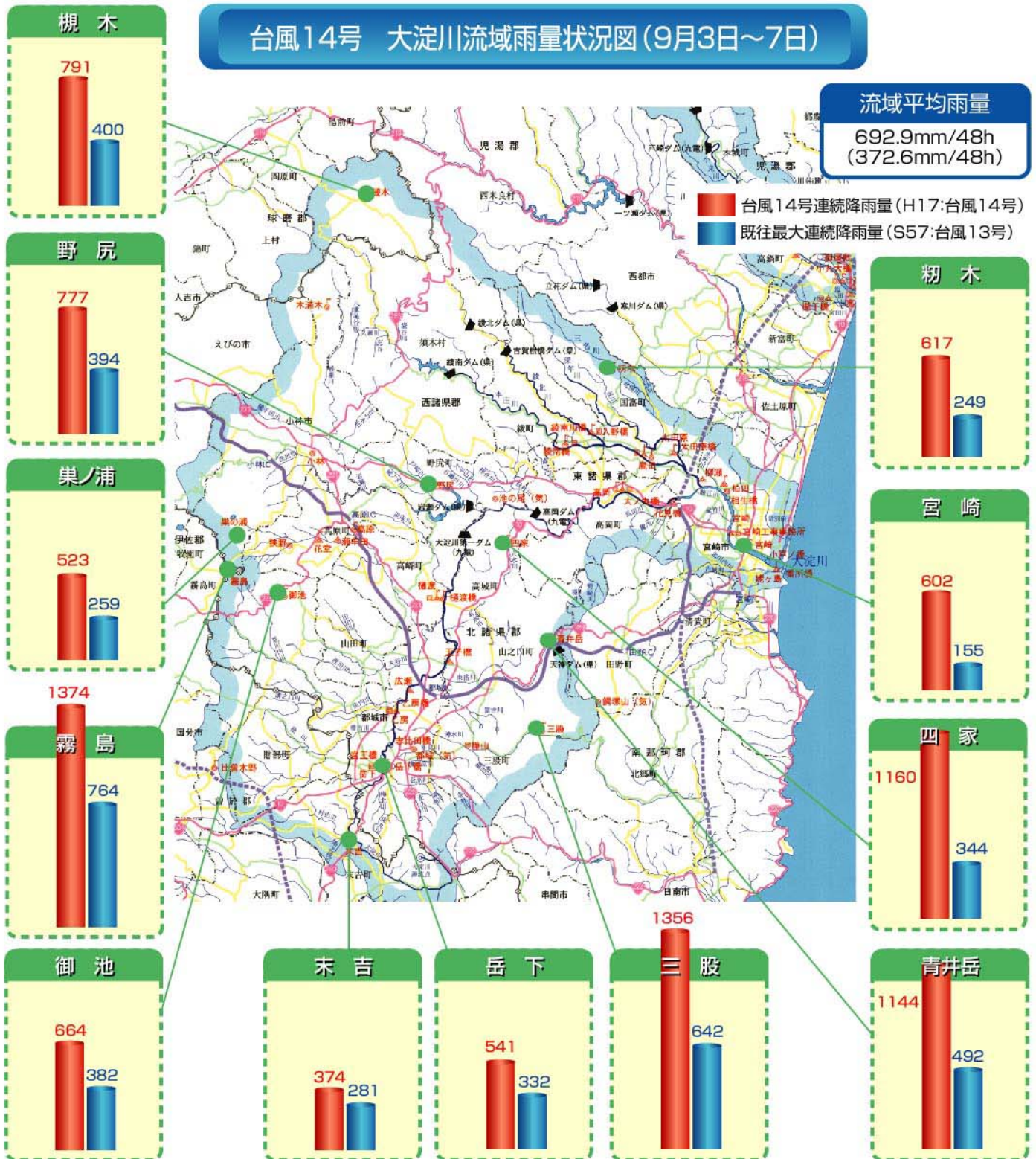
大型で強い台風14号により大淀川流域では、既往最大の洪水が発生した昭和57年台風13号の連続降雨量をはるかに超える雨量を流域全体で記録しました。

台風14号 大淀川流域雨量状況図(9月3日~7日)

流域平均雨量

692.9mm/48h
(372.6mm/48h)

■ 台風14号連続降雨量(H17:台風14号)
■ 既往最大連続降雨量(S57:台風13号)



2. 応急対策の実施

24時間体制で応急対策工事

台風14号の洪水によって傷んだ堤防等をそのままにしておく、今後の洪水で大きな被害が予想されるため、本庄川・小丸川において24時間体制で応急対策工事を行いました。



大谷排水機場に排水ポンプ車を配備

宮崎市下小松地区の大谷川にある都市下水道用の大谷排水機場が浸水・故障したため、宮崎市からの要請を受け、長崎から排水ポンプ車(2.5m³/s)を緊急輸送しました。



富吉浄水場の水利権を緊急振替

宮崎市富吉浄水場が浸水し、復旧までに長期間を要するため、宮崎市からの要請を受け、富吉浄水場の水利権を下北方浄水場に緊急振替を行いました。下北方浄水場の1日の最大取水量を110,000m³から127,000m³に引き上げ、水道水の安定供給への協力を行っています。